



高松幸雄 議員

健康寿命を延ばして元気に活躍を

**問** 本市は、健康寿命を延ばす対策として、どのような取り組みをしているか。

**保険年金課長** 現在、愛西市国民健康保険データヘルス計画を策定している。

**問** 愛西市国民健康保険データヘルス計画とは、具体的にどのような取り組みなのか。

**保険年金課長** 重点取り組みを三つにまとめた。一つ目に選定地区に集中的に介入し、地域差をなくし、市全体の健康診断受診率を向上させる。二つ目に利用しやすい保健指導の場を考慮して利用者が増加し、生活習慣病の予防をしていく。三つ目に糖尿病、高血圧症の重症化予防をしていく。

**問** 一つ目の取り組みの方法は。

**保険年金課長** 受診率の低い地区を選定し、市民協働でその地域の特徴を活かした受診勧奨と結果説明会を開催して評価、改善していく。これを次の選定地区へと繰り返していく。

**問** 二つ目の取り組みは、具体的にはどのようなことを実施していくのか。

**保険年金課長** 地区に近い会場を利用して、結果説明会を実施し、結果の見方や取り組むべき健康行動を考える場所にしていきたい。

**問** 三つ目の取り組みは、どのような方法で進めていくのか。

**保険年金課長** 糖尿病や高血圧症の重症化が、医療費の支出を増加させている。健康状態に合わせて重症化予防を進めていく。検査数値が基準より高く医療受診をしていない場合、保健師、栄養士が家庭訪問し、健康状態、医療機関の受診、生活習慣の見直し必要性について理解を求めていく。

**問** 愛西健康マイレージ事業の今後は。

**健康推進課長** 市内の事業所等へ職場単位で参加の呼びかけをし、広く市民が健康づくりに取り組めるよう働きかけていく。



▲愛西市国民健康保険データヘルス計画

その他の質問

- ・旧永和荘跡地の広域防災拠点整備について
- ・地方創生加速化交付金の積極的活用を



吉川三津子 議員

定員超え学童保育と子育て支援対策

**問** 一部児童クラブでは定員オーバーで、子どもの育ちにおいても環境上も問題だ。大人数になじめず通えていない子もいる。空き家や地域公民館での民間児童クラブ設立の考えは。

**市長** 民間児童クラブの補助メニューがあるので、人材発掘に努めていきたい。

**問** 発達に心配のある児童に対し、児童クラブ指導員の加配もすべきでは。

**子育て支援プロジェクト担当部長** 国などの補助金メニューを活用し、手厚い運営を目指す。

**問** 子どもの貧困、不登校などの課題に対し、スクールソーシャルワーカーや学習支援への考えは。

**教育部長** 当市でも、いじめ、不登校、暴力行為、虐待など、問題は複雑化している。スクールソーシャルワーカーにより家庭環境等の問題解決を図ることは有効だ。学習支援も、将来必要になると考えている。